

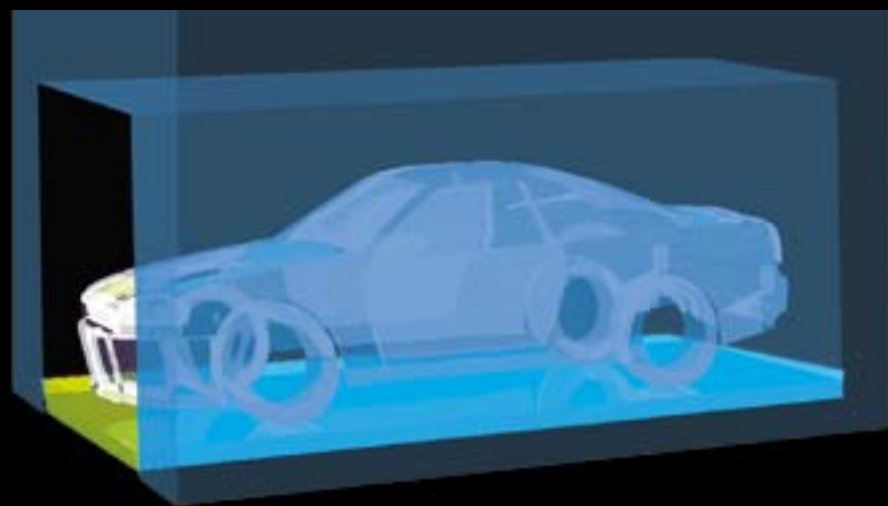
NISSEI は、人と車と街と、いい関係。

水平循環方式

# LEVEL パーク



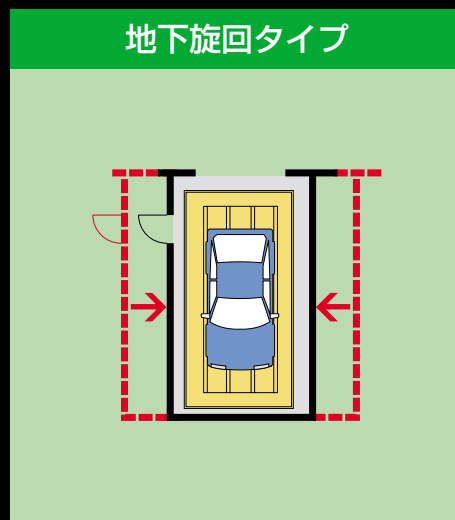
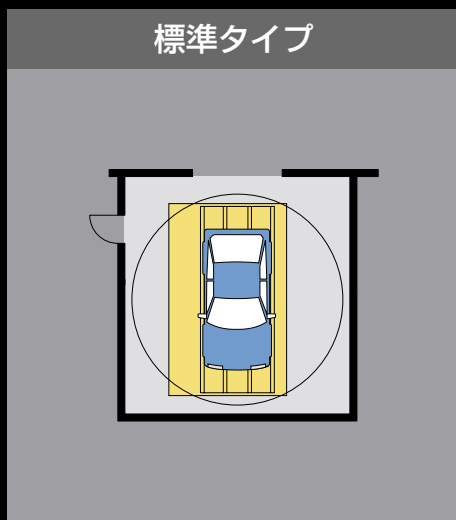
最新の技術力で時代のニーズを実現  
日精のターンテーブル内蔵型に「



# 実現。

# 「地下旋回タイプ」がラインナップ。

乗り込み口の大幅な省スペース化に成功した、ターンテーブル内蔵型に地下旋回タイプが登場。低振動・低騒音設計に加えて、高速ターンテーブルの採用により入出庫もますますスピーディーに。これからも、日精は最新の技術力で、機械式駐車設備の市場を常にリードしていきます。



### 様々な建築条件に対応

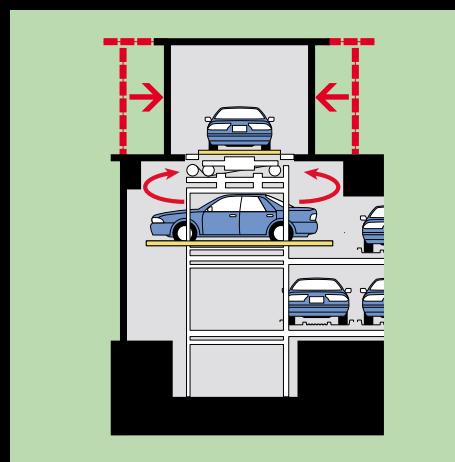
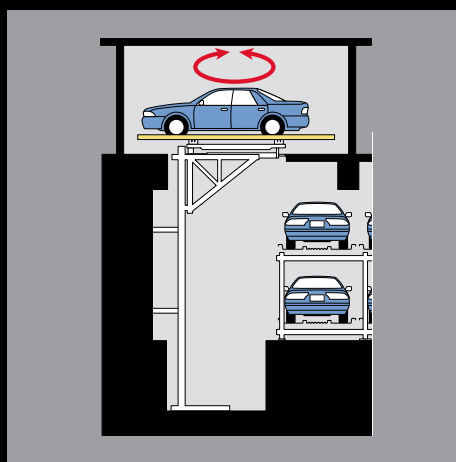
ターンテーブル内蔵型が地下旋回タイプに進化したことで、ますますコンパクトな乗込口レイアウトが可能になりました。

### 地下空間を有効利用

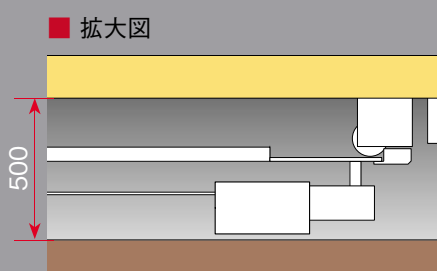
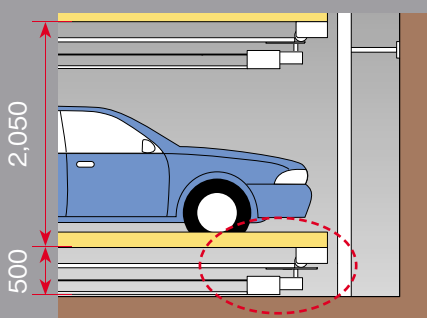
地下1階のリフト位置で高速旋回する機構を採用。それによって、従来通りのスピードと前進入出庫などの高機能が提供可能に。

### 1階乗込口の面積比が約30%縮小

平面効率に優れた地下旋回タイプは、従来機と比べて面積比で約30%もコンパクト(50㎡→35㎡)。貴重な1階スペースの無駄をさらに軽減します。



## 地下内部の必要高さを圧縮した「圧縮型」設計を採用



日精独自のメカニズムにより、地下内部の必要高さを大幅に圧縮する新システムが誕生。たとえば2層タイプなら、標準の必要高さが4,470mmに対して、圧縮型の必要高さは4,200mm。機械式駐車設備の省スペース化に、大きな役割を果たします。

※詳しい内容は次ページをご覧ください。

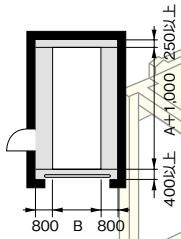
NEW

# ターンテーブル内蔵型 地下旋回タイプ

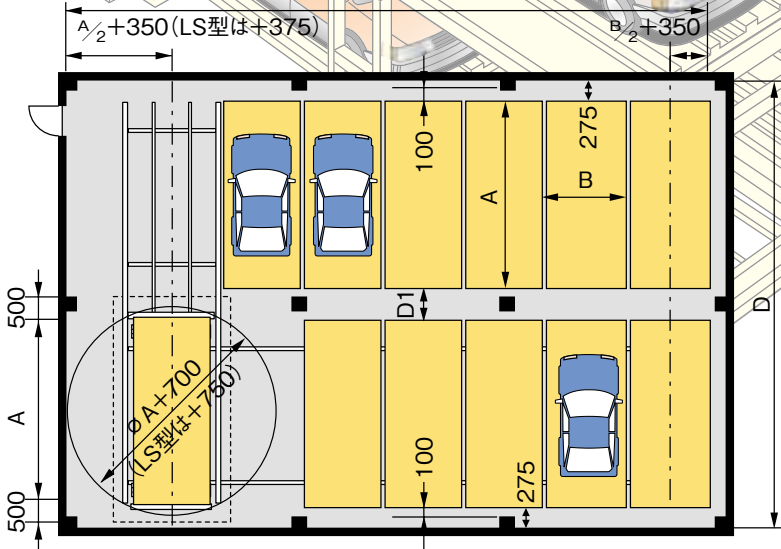
乗込方式 A:端部乗込式 C:側部乗込式 E:縦列側部乗込式 F:縦列延長部乗込式

ターンテーブルを地下に設置する事で1階乗込口の省スペース化を実現できます。  
 圧縮型を採用する事により地下空間の自由度が広がります。

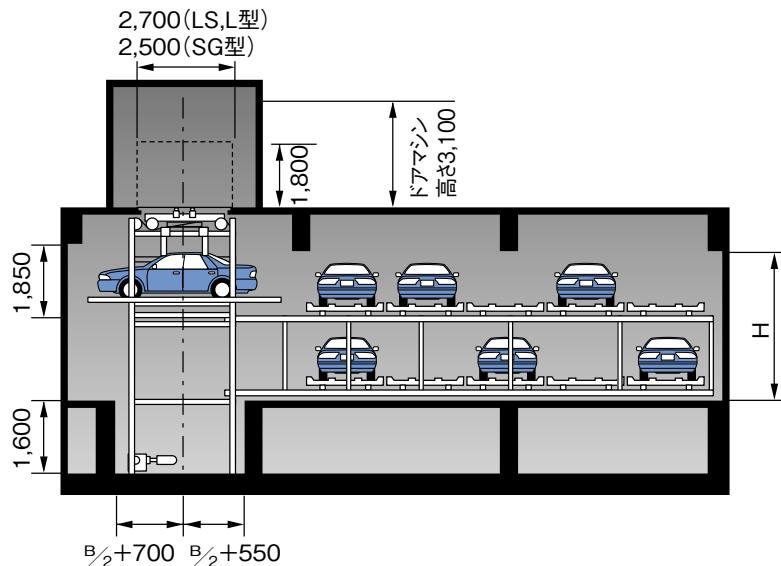
## 乗入階平面図



## 駐車室平面図



## 駐車室断面図



## スペック (単位:mm)

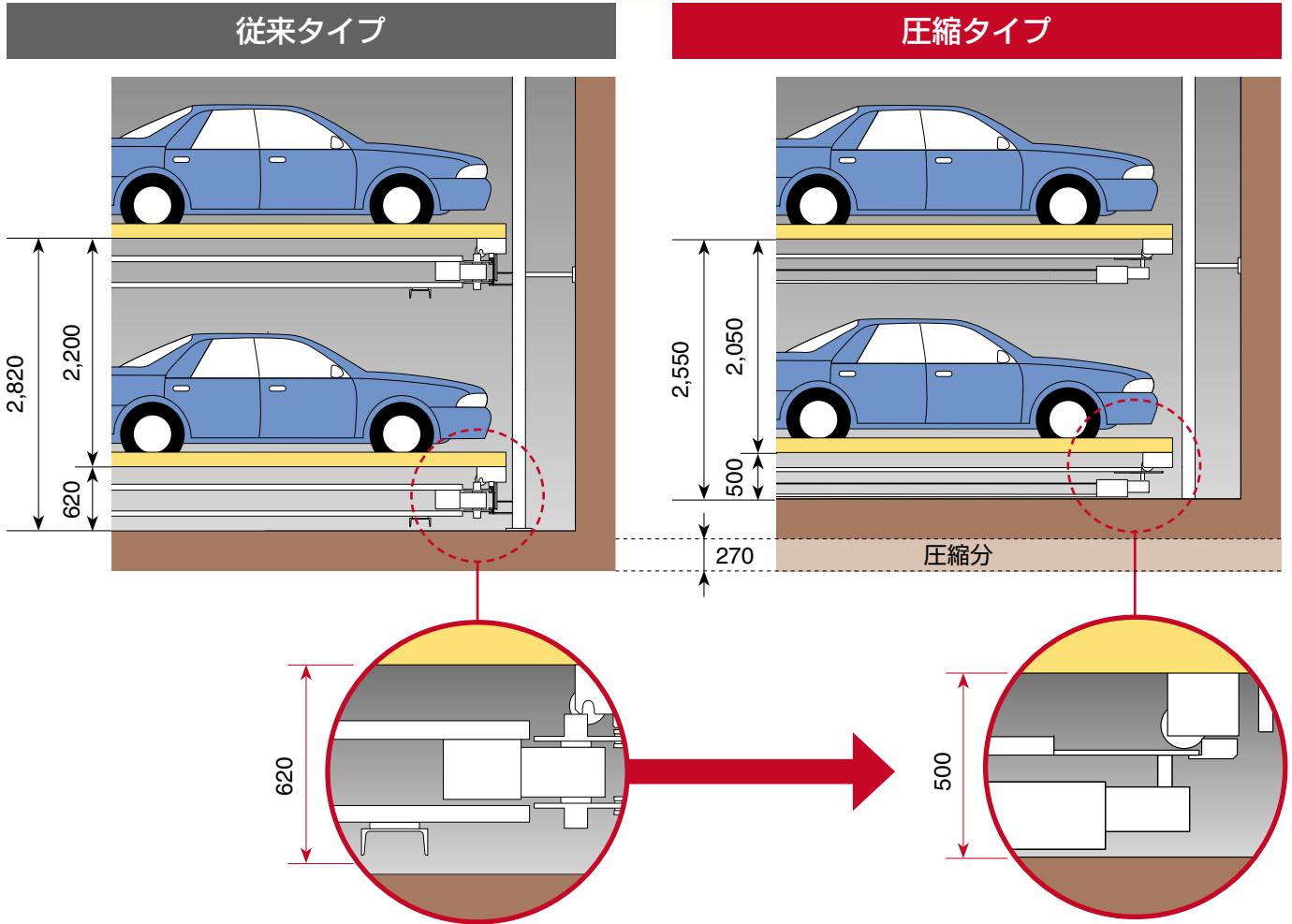
諸元/型式	特中型車 (SG)	大型車 (LS)	特大型車 (L)
全長	5,050	5,300	5,700
全幅	1,850	2,050	2,050
全高	1,550	1,550	1,550
全重量 kg	1,900	2,300	2,300

トレー寸法	A			5,300	5,500	6,000	
	B			2,200	2,300	2,300	
D寸法	トレー間寸法D1						
		SG	LS型	L型			
	600	600	600	11,975	12,375	13,375	
	700	700	700	12,075	12,475	13,475	
	900	900	900	12,275	12,675	13,675	
高さH	1,100	1,100	1,100	12,475	12,875	13,875	
	1,300	1,300	1,300	12,675	13,075	14,075	
	1層	2層	3層	4層			
	2,150	4,200	6,250	8,300			
L寸法 (台数)	6台	12台	18台	24台	11,050	11,525	11,750
	8台	16台	24台	32台	13,250	13,825	14,050
	10台	20台	30台		15,450	16,125	16,350
	12台	24台	36台		17,650	18,425	18,650
	14台	28台			19,850	20,725	20,950
	16台	32台			22,050	23,025	23,250
	18台				24,250	25,325	25,550
	20台				26,450	27,625	27,850

●表中以外の多台数の場合は、お問い合わせください。  
 ●ハイルーフ車収容の場合は、一層当たり450を加算してください(全高2000まで)。

# 地下圧縮型 必要高さ比較寸法図

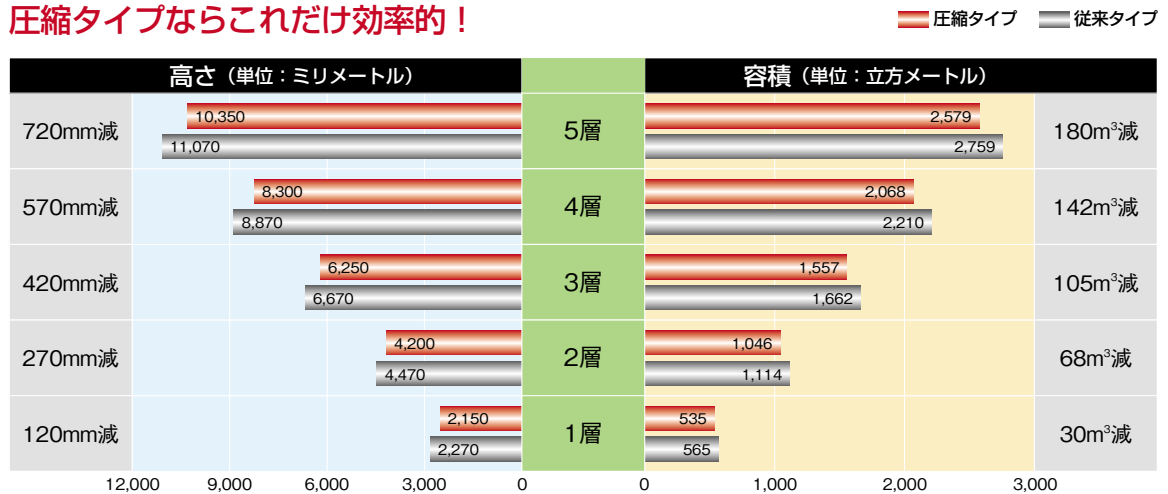
これからの地下式は建築効率に優れた圧縮型がスタンダード。



## 「必要高さと容積の」比較グラフ

圧縮タイプを採用することで、必要高さと容積はどの程度縮小されるのか？  
1層あたり14台の大型車を収容するケースで従来タイプと比較してみました。

圧縮タイプならこれだけ効率的！



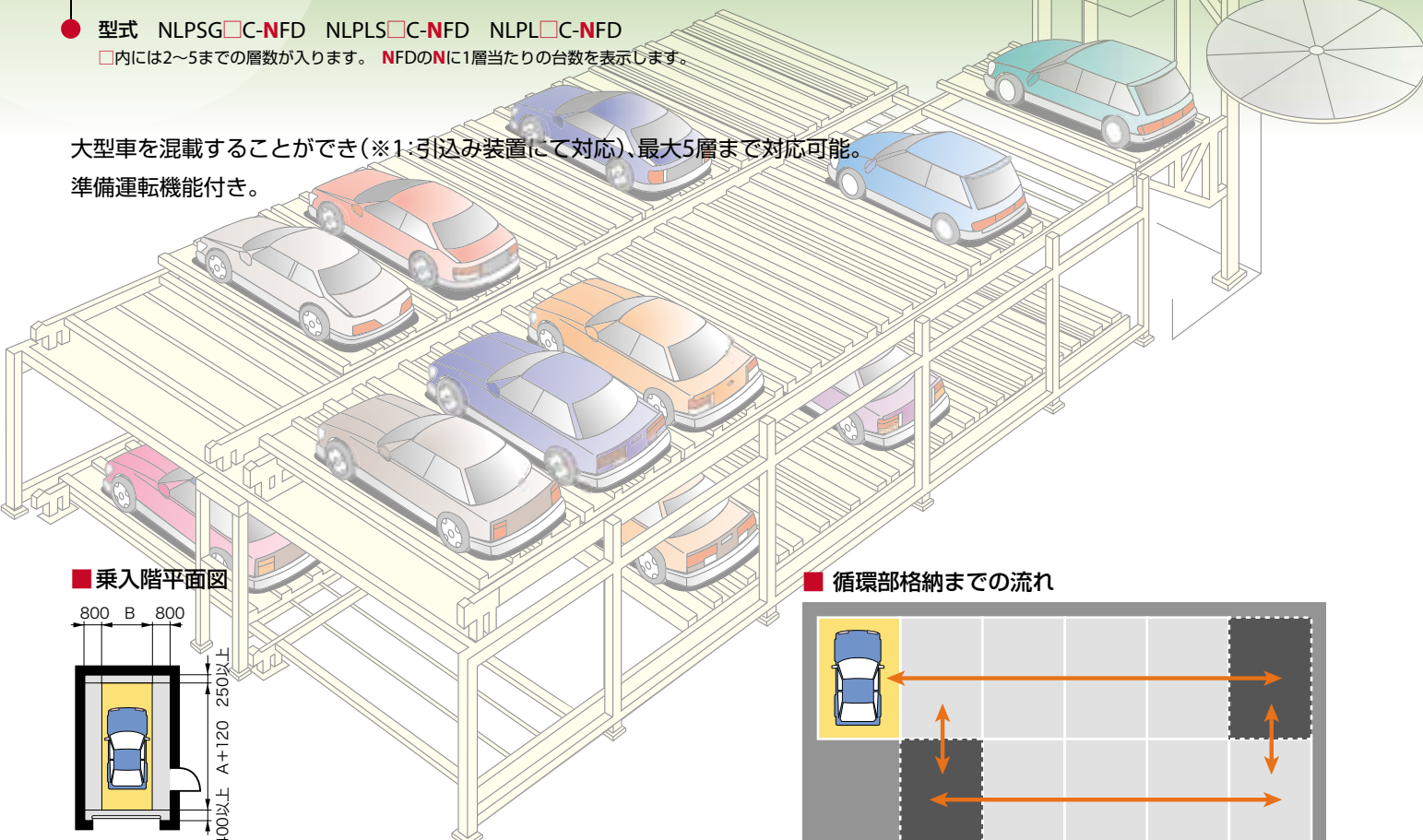
# 循環部2列(多層)

## 側部乗込式 NLP C-NFD

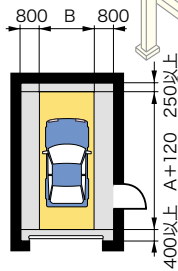
型式 NLP SG □ C-NFD NLPLS □ C-NFD NLPL □ C-NFD

□内には2~5までの層数が入ります。NFDのNIに1層当たりの台数を表示します。

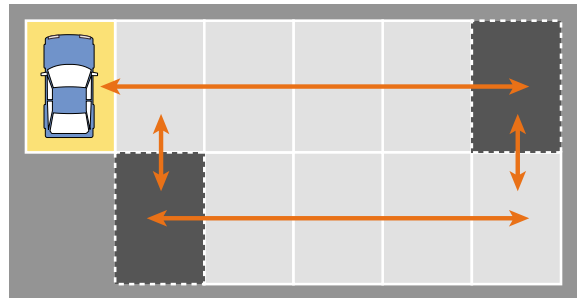
大型車を混載することができ(※1:引込み装置にて対応)、最大5層まで対応可能。  
準備運転機能付き。



乗入階平面図

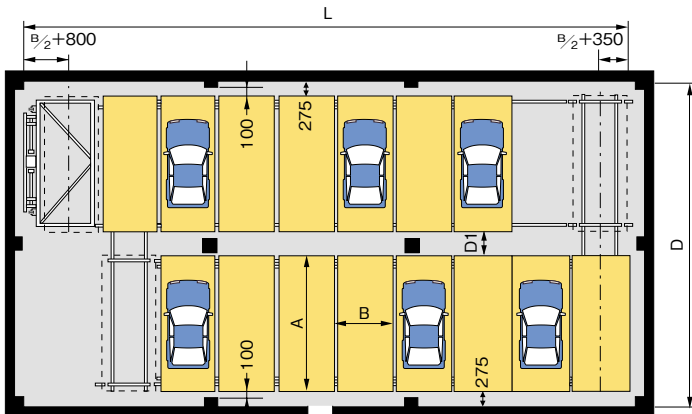


循環部格納までの流れ

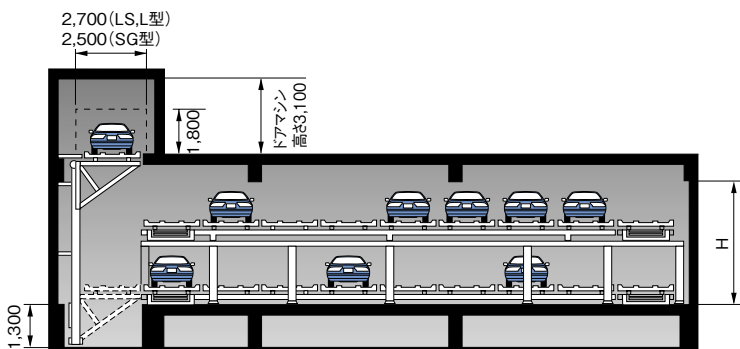


■ リフト位置 ■ 駐車スペース ■ デッドスペース ◀▶ 循環方向

駐車室平面図



駐車室断面図



■ スペック (単位:mm)

諸元/型式		特中型車 (SG)	大型車 (LS)	特大型車 (L)
収容車 寸法	全長	5,050	5,300	5,700
	全幅	1,850	2,050	2,050
	全高	1,550	1,550	1,550
	全重量 kg	1,900	2,300	2,300
トレー 寸法	A	5,300	5,500	6,000
	B	2,200	2,300	2,300
D寸法	トレー間寸法D1			
	SG	LS型	L型	
	400	400	400	11,550 11,950 12,950
	700	700	700	11,850 12,250 13,250
	800	800	800	11,950 12,350 13,350
	1,000	1,000	1,100	12,150 12,550 13,550
高さH	1層	2層	3層	4層
	2,150	4,200	6,250	8,300
L寸法 (台数)	6台	12台	18台	24台
	8台	16台	24台	32台
	10台	20台	30台	40台
	12台	24台	36台	48台
	14台	28台	42台	56台
	16台	32台	48台	
	18台	36台	54台	
	20台	40台		

●表中以外の多台数の場合は、お問い合わせください。  
●ハイルーフ車収容の場合は、一層当たり450を加算してください(全高2000まで)。  
※1:引込装置対応時、必要高さは変更になります。

# 循環部2列(多層)

## 端部乗込式 NLP A-NFD

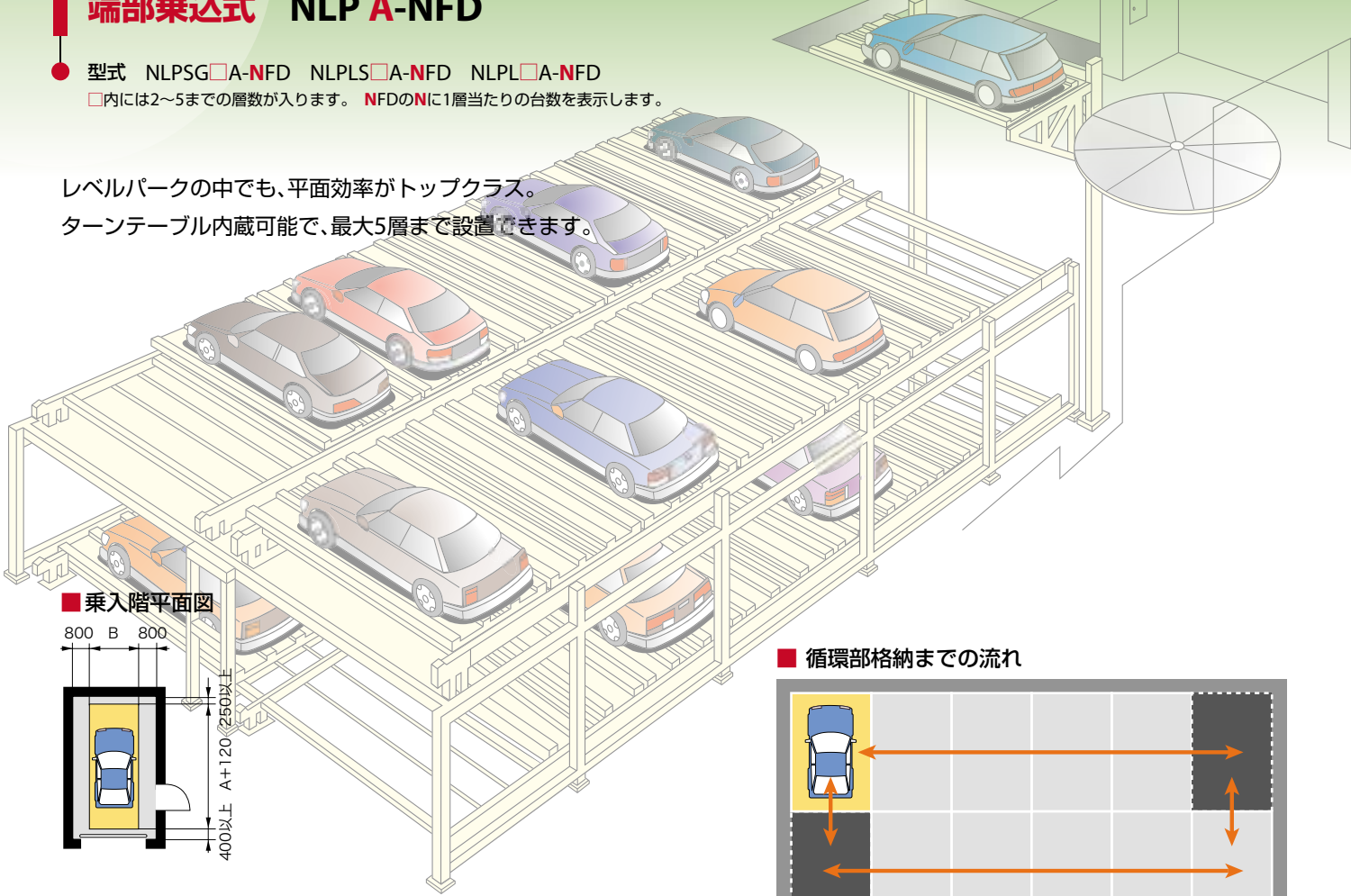
NLP □□□□□□□□

T:ターンテーブルリフト内蔵式 S:多層直接乗込 MX:多層引込部混載収容  
 無表示:直接格納式 D:下部格納式 U:上部格納式  
 無表示:リフトなし F:フォーク式リフト P:パンタ式油圧リフト  
 数字:層当たりの収容台数  
 無表示:循環部2列式 3:循環部3列式  
 A:端部乗込式 B:中間部乗込式 C:側部乗込式 D:縦列中間部乗込式 E:縦列側部乗込式 F:縦列延長部乗込式  
 無表示:1層式 2:2層式 3:3層式 4:4層式  
 SG:特中型乗用車用 LS:大型乗用車用 L:特大型乗用車用 R:ハイルフ車用

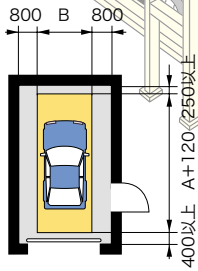
型式 NLP SG □ A-NFD NLPLS □ A-NFD NLPL □ A-NFD

□内には2~5までの層数が入ります。NFDのNIに1層当たりの台数を表示します。

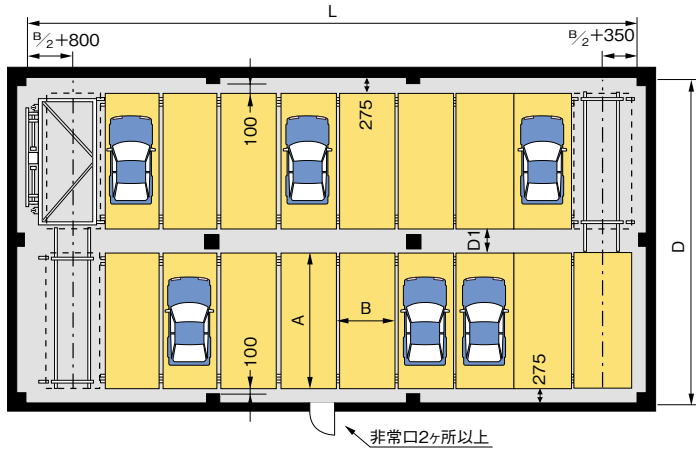
レベルパークの中でも、平面効率がトップクラス。  
 ターンテーブル内蔵可能で、最大5層まで設置できます。



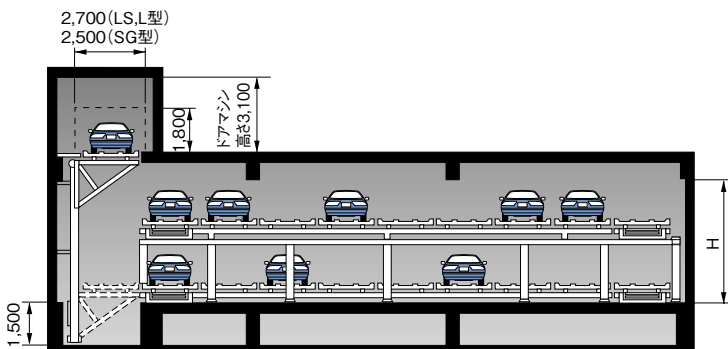
乗入階平面図



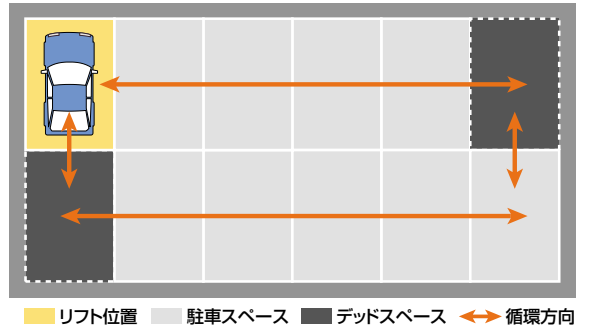
駐車室平面図



駐車室断面図



循環部格納までの流れ



スペック (単位:mm)

諸元/型式		特中型車 (SG)	大型車 (LS)	特大型車 (L)			
収容車 寸法	全長	5,050	5,300	5,700			
	全幅	1,850	2,050	2,050			
	全高	1,550	1,550	1,550			
	全重量 kg	1,900	2,300	2,300			
トレー 寸法	A	5,300	5,500	6,000			
	B	2,200	2,300	2,300			
D寸法	トレー間寸法D1						
	SG	LS型	L型				
	500	500	500	11,650	12,050	13,050	
	700	700	700	11,850	12,250	13,250	
	800	800	800	11,950	12,350	13,350	
	900	900	900	12,050	12,450	13,450	
高さH	1,200	1,200	1,200	12,350	12,750	13,750	
	1層	2層	3層	4層			
	2,150	4,200	6,250	8,300			
	8台	16台	24台	32台	12,150	12,650	12,650
L寸法 (台数)	10台	20台	30台	40台	14,350	14,950	14,950
	12台	24台	36台	48台	16,550	17,250	17,250
	14台	28台	42台		18,750	19,550	19,550
	16台	32台	48台		20,950	21,850	21,850
	18台	36台	54台		23,150	24,150	24,150
	20台	40台			25,350	26,450	26,450

●表中以外の多台数の場合は、お問い合わせください。  
 ●ハイルフ車収容の場合は、一層当たり450を加算してください(全高2000まで)。

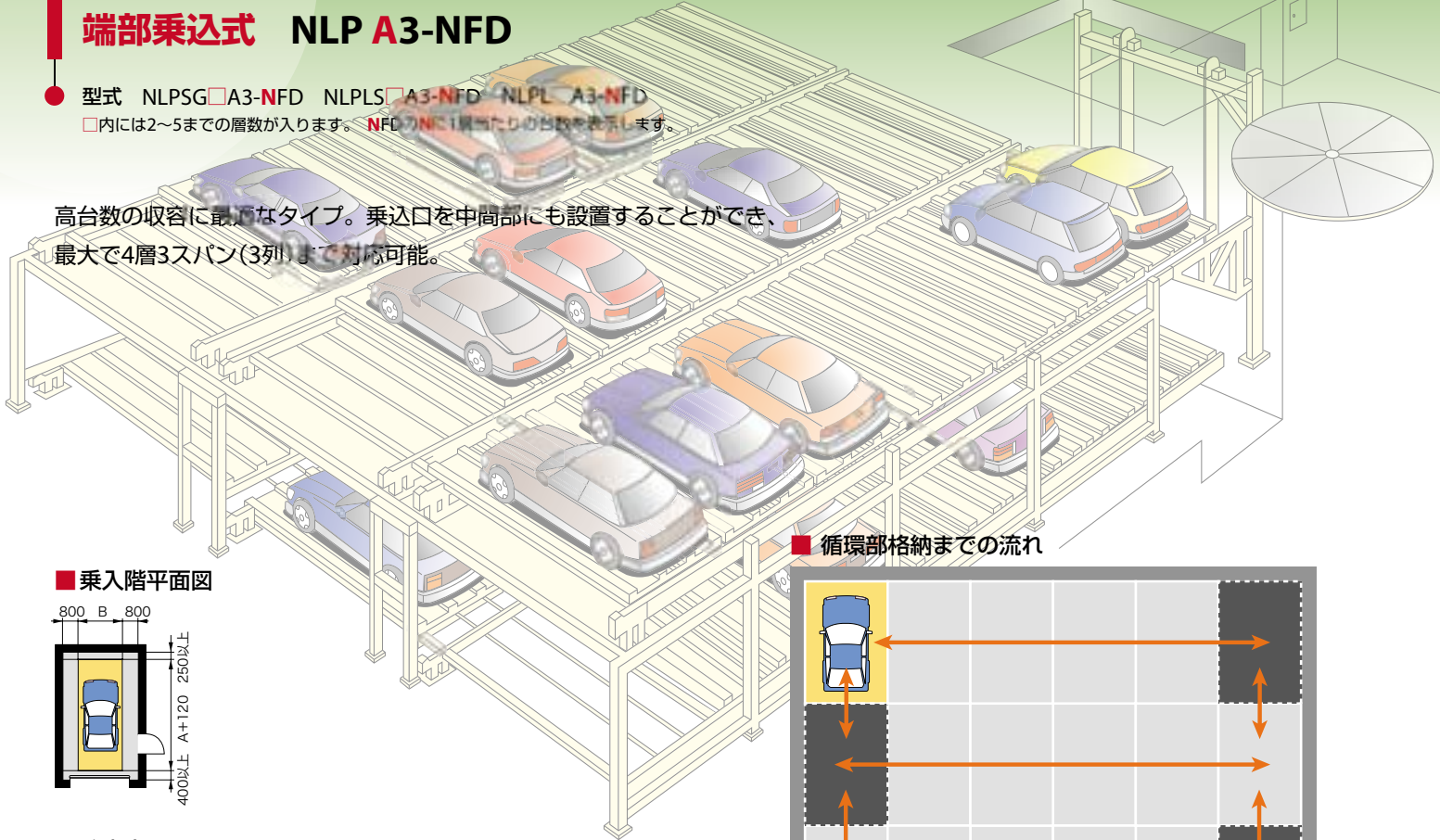
# 循環部3列(多層)

## 端部乗込式 NLP A3-NFD

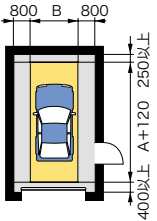
型式 NLP SG □ A3-NFD NLPL □ A3-NFD NLPL A3-NFD

□内には2~5までの層数が入ります。NFDのNに1層当たりの台数を表示します。

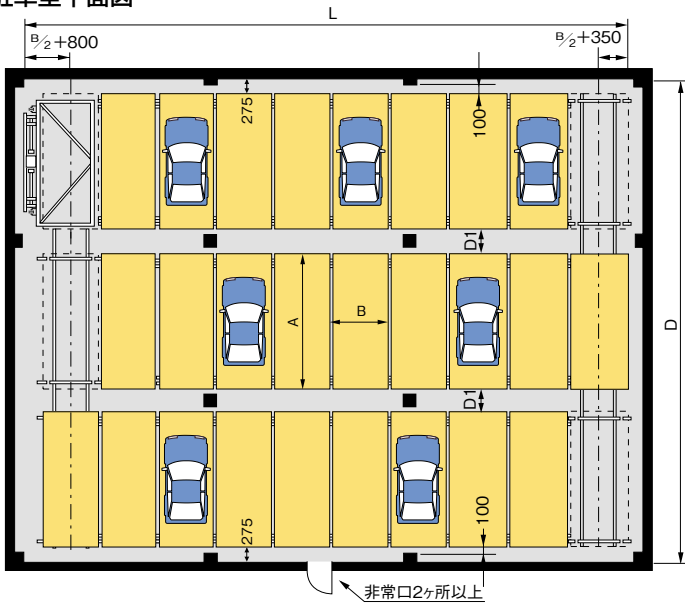
高台数の収容に最適なタイプ。乗込口を中間部にも設置することができ、最大で4層3スパン(3列)まで対応可能。



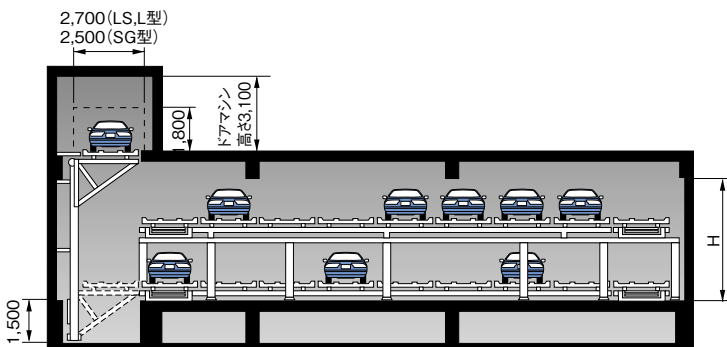
■ 乗入階平面図



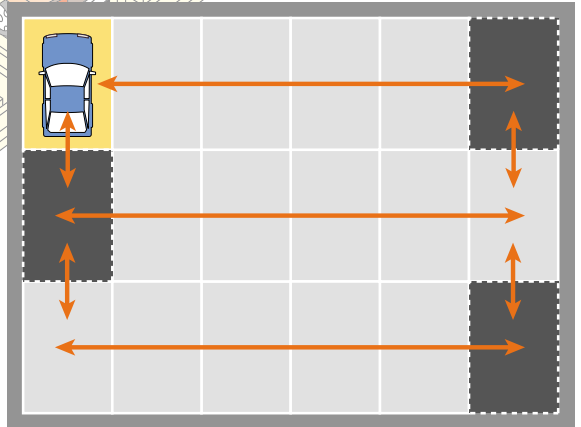
■ 駐車室平面図



■ 駐車室断面図



■ 循環部格納までの流れ



■ リフト位置 ■ 駐車スペース ■ デッドスペース ⇄ 循環方向

■ スペック (単位:mm)

諸元/型式		特中型車 (SG)	大型車 (LS)	特大型車 (L)			
収容車 寸法	全長	5,050	5,300	5,700			
	全幅	1,850	2,050	2,050			
	全高	1,550	1,550	1,550			
	全重量 kg	1,900	2,300	2,300			
トレー 寸法	A	5,300	5,500	6,000			
	B	2,200	2,300	2,300			
D寸法	トレー間寸法D1						
	SG	LS型	L型				
	500	500	500	17,450	18,050	19,550	
	700	700	700	17,850	18,450	19,950	
	800	800	800	18,050	18,650	20,150	
	900	900	900	18,250	18,850	20,350	
高さH	1,200	1,200	1,200	18,850	19,450	20,950	
	1層	2層	3層	4層			
	2,150	4,200	6,250	8,300			
	9台	18台	27台	36台	9950	10,350	10,350
L寸法 (台数)	12台	24台	36台	48台	12,150	12,650	12,650
	15台	30台	45台		14,350	14,950	14,950
	18台	36台	54台		16,550	17,250	17,250
	21台	42台			18,750	19,550	19,550
	24台	48台			20,950	21,850	21,850
	27台	54台			23,150	24,150	24,150
	30台				25,350	26,450	26,450

●表中以外の多台数の場合は、お問い合わせください。  
●ハイルーフ車収容の場合は、一層当たり450を加算してください(全高2000まで)。



# 循環部4列(多層)

## 端部乗込式 NLP A4-NFD

型式 NLP SG □ A4-NFD NLP LS □ A4-NFD NLP L □ A4-NFD

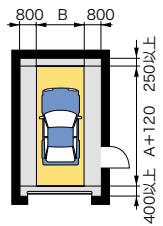
□内には2~5までの層数が入ります。NFDのNI=1層当たりの台数を表示します。

NLP □□□□-□□□□

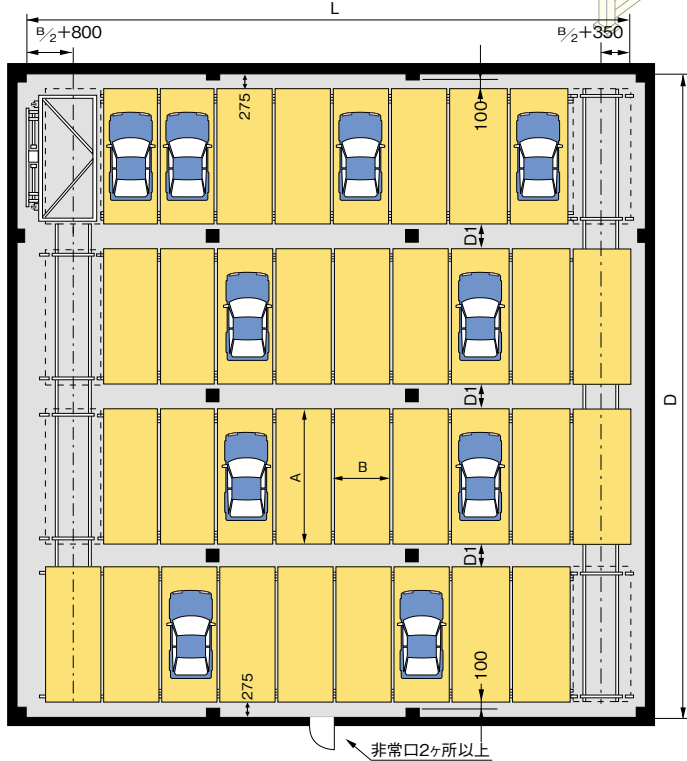
T: ターンテーブルリフト内蔵式 S: 多層直接乗込 MX: 多層引込部混載収容  
 無表示: 直接格納式 D: 下部格納式 U: 上部格納式  
 無表示: リフトなし F: フォーク式リフト P: パンタ式油圧リフト  
 数字: 層当たりの収容台数  
 無表示: 循環部2列式 3: 循環部3列式  
 A: 端部乗込式 B: 中間部乗込式 C: 側部乗込式 D: 縦列中間部乗込式 E: 縦列側部乗込式 F: 縦列延長部乗込式  
 無表示: 1層式 2: 2層式 3: 3層式 4: 4層式  
 SG: 特中型乗用車用 LS: 大型乗用車用 L: 特大型乗用車用 R: ハイルフ車用

4スパン(4列)に対応可能なタイプ。  
 レイアウトにより、準備運転機能を付加できる。高台数の収容に最適。

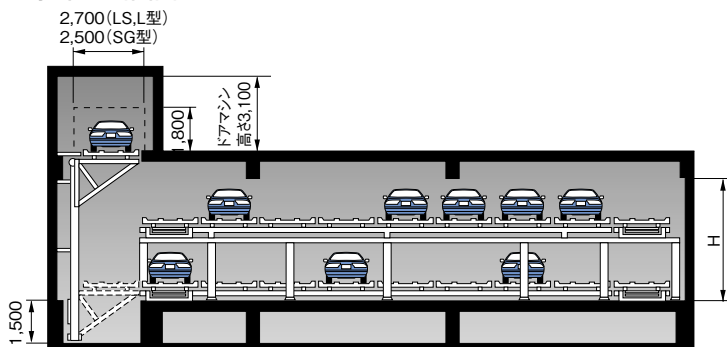
### 乗入階平面図



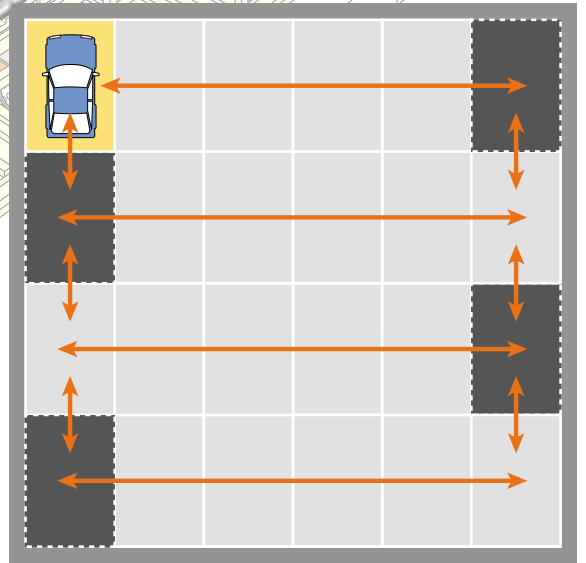
### 駐車室平面図



### 駐車室断面図



### 循環部格納までの流れ



■ リフト位置 ■ 駐車スペース ■ デッドスペース ↔ 循環方向

### スペック (単位:mm)

諸元/型式		特中型車 (SG)	大型車 (LS)	特大型車 (L)
収容車 寸法	全長	5,050	5,300	5,700
	全幅	1,850	2,050	2,050
	全高	1,550	1,550	1,550
	全重量 kg	1,900	2,300	2,300
トレー 寸法	A	5,300	5,500	6,000
	B	2,200	2,300	2,300
D寸法	トレー間寸法D1			
	SG	LS型	L型	
	500	500	500	23,250 24,050 26,050
	700	700	700	23,850 24,650 26,650
	800	800	800	24,150 24,950 26,950
高さH	900	900	900	24,450 25,250 27,250
	1,200	1,200	1,200	25,350 26,150 28,150
	1層	2層	3層	4層
	2,150	4,200	6,250	8,300
L寸法 (台数)	12台	24台	36台	48台
	9,950	10,350	10,350	
	16台	32台	48台	
	12,150	12,650	12,650	
	20台	40台		
	14,350	14,950	14,950	
	24台	48台		
	16,550	17,250	17,250	
28台				
18,750	19,550	19,550		
32台				
20,950	21,850	21,850		
36台				
23,150	24,150	24,150		
40台				
25,350	26,450	26,450		

●表中以外の多台数の場合は、お問い合わせください。  
 ●ハイルフ車収容の場合は、一層当たり450を加算してください(全高2000まで)。

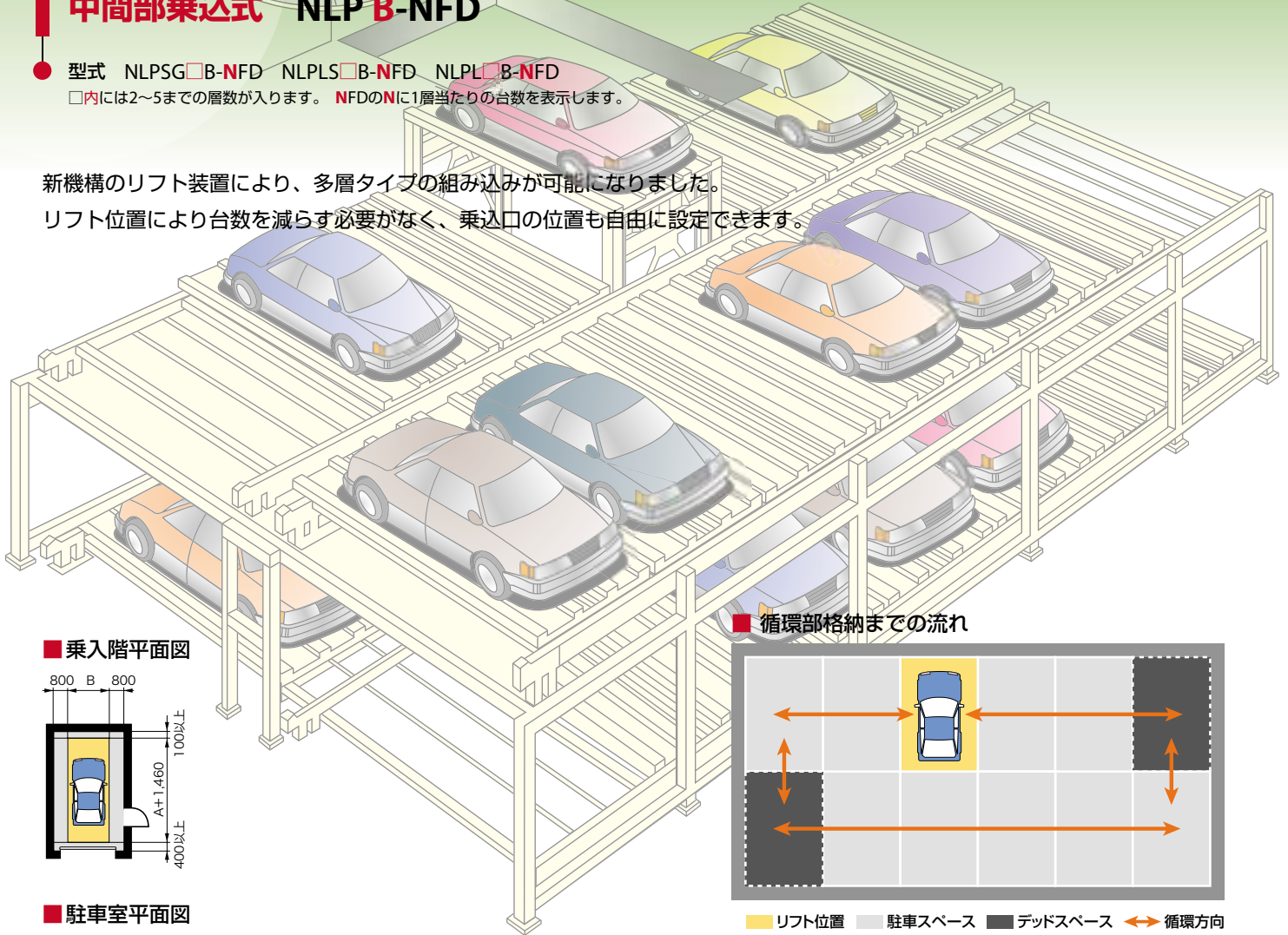
# 循環部2列(多層)

## 中間部乗込式 NLP B-NFD

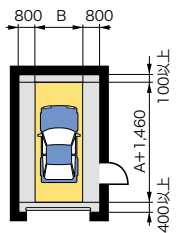
型式 NLP SG □ B-NFD NLPL □ B-NFD NLPL □ B-NFD

□内には2~5までの層数が入ります。NFDのNIに1層当たりの台数を表示します。

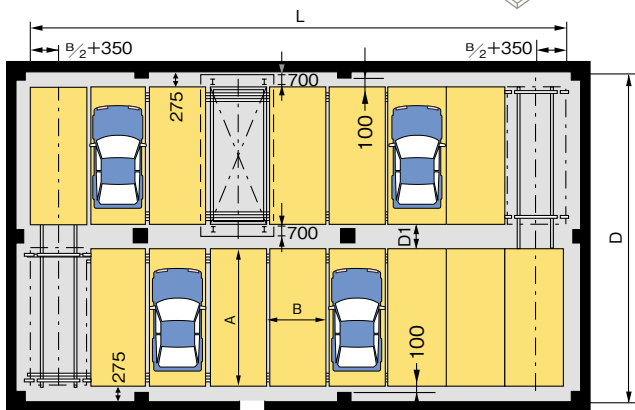
新機構のリフト装置により、多層タイプの組み込みが可能になりました。  
リフト位置により台数を減らす必要がなく、乗込口の位置も自由に設定できます。



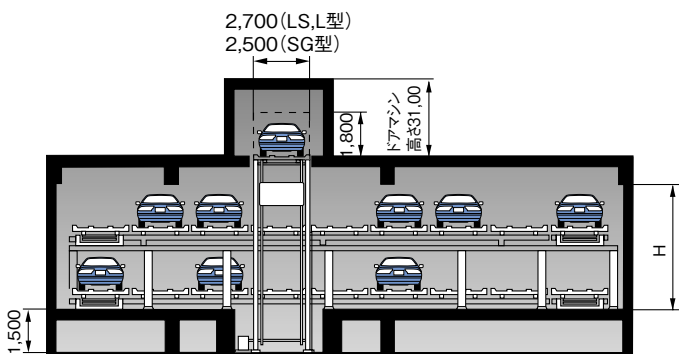
■ 乗入階平面図



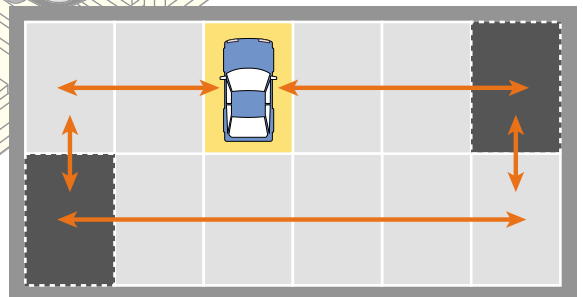
■ 駐車室平面図



■ 駐車室断面図



■ 循環部格納までの流れ



■ リフト位置 ■ 駐車スペース ■ デッドスペース ◀▶ 循環方向

■ スペック (単位:mm)

諸元/型式		特中型車 (SG)	大型車 (LS)	特大型車 (L)		
収容車 寸法	全長	5,050	5,300	5,700		
	全幅	1,850	2,050	2,050		
	全高	1,550	1,550	1,550		
	全重量 kg	1,900	2,300	2,300		
トレー 寸法	A	5,300	5,500	6,000		
	B	2,200	2,300	2,300		
D寸法	トレー間寸法D1					
	SG	LS型	L型			
	1,000	1,000	1,000	12,575	12,975	13,975
	1,100	1,100	1,100	12,675	13,075	14,075
	1,200	1,200	1,200	12,775	13,175	14,175
	1,300	1,300	1,300	12,875	13,275	14,275
高さH	1層	2層	3層	4層		
	2,150	4,200	6,250	8,300		
	8台	15台	22台	29台	11,700	12,200
	10台	19台	28台	37台	13,900	14,500
L寸法 (台数)	12台	23台	34台	45台	16,100	16,800
	14台	27台	40台	53台	18,300	19,100
	16台	31台	46台		20,500	21,400
	18台	35台	52台		22,700	23,700
	20台	39台			24,900	26,000

●表中以外の多台数の場合は、お問い合わせください。  
●ハイルーフ車収容の場合は、一層当たり450を加算してください(全高2000まで)。

# 循環部2列(多層) 側部直接乗込式 NLP C-FUS

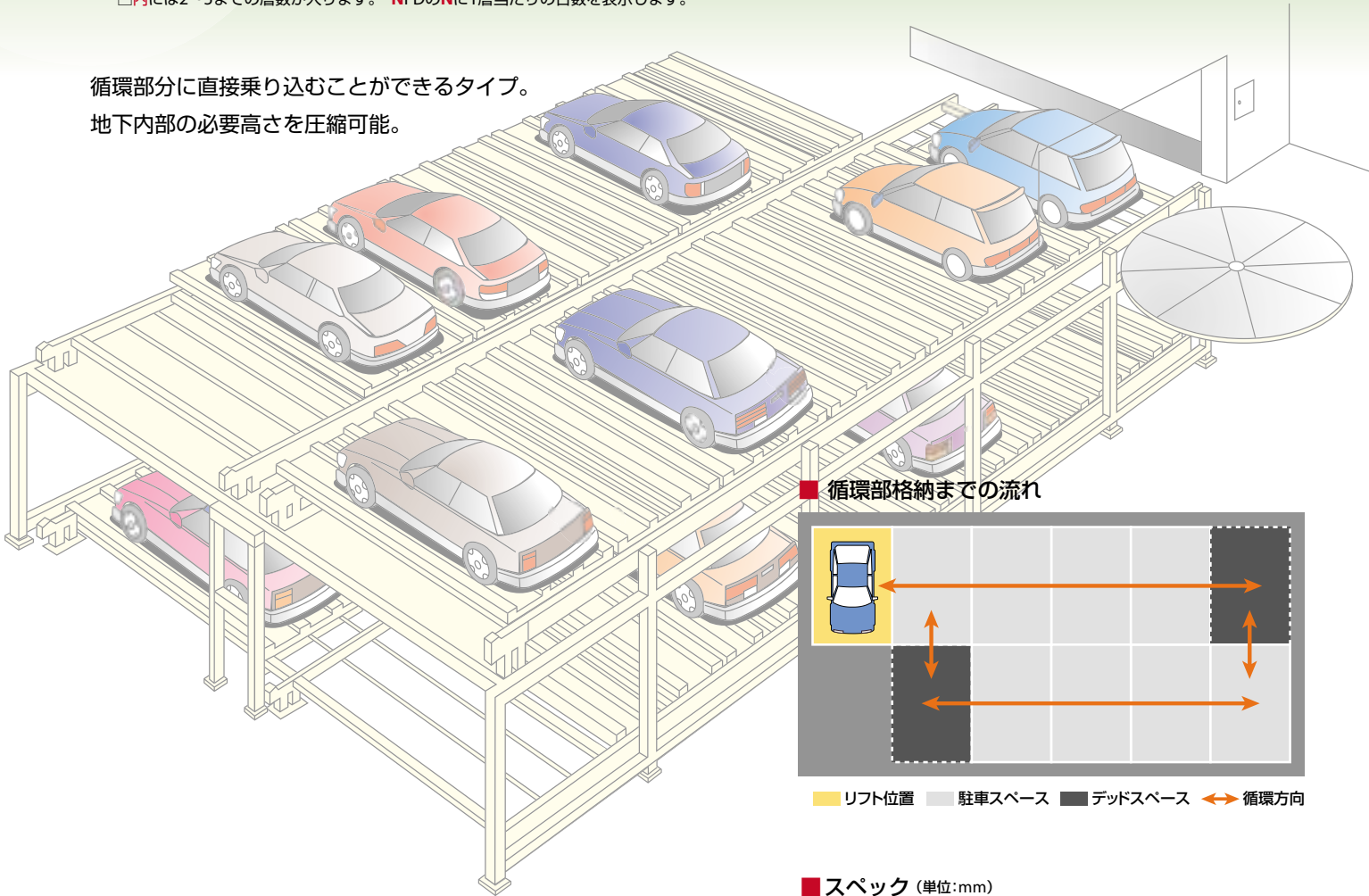
NLP □□□□-□□□□

T: ターンテーブルリフト内蔵式 S: 多層直接乗込 MX: 多層引込部混載収容  
 無表示: 直接格納式 D: 下部格納式 U: 上部格納式  
 無表示: リフトなし F: フォーク式リフト P: パンタ式油圧リフト  
 数字: 層当たりの収容台数  
 無表示: 循環部2列式 3: 循環部3列式  
 A: 端部乗込式 B: 中間部乗込式 C: 側部乗込式 D: 縦列中間部乗込式 E: 縦列側部乗込式 F: 縦列延長部乗込式  
 無表示: 1層式 2: 2層式 3: 3層式 4: 4層式  
 SG: 特中型乗用車用 LS: 大型乗用車用 L: 特大乗用車用 R: ハイルーフ車用

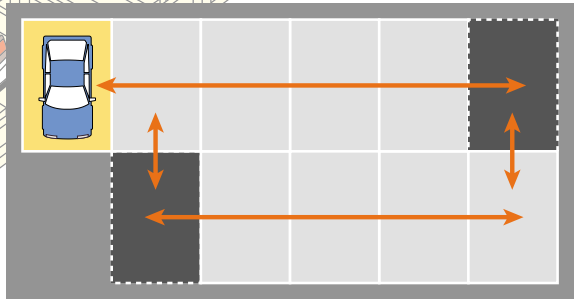
型式 NLPS□C-NFD NLPLS□C-NFD NLPL□C-NFD

□内には2~5までの層数が入ります。NFDのNIに1層当たりの台数を表示します。

循環部分に直接乗り込むことができるタイプ。  
 地下内部の必要高さを圧縮可能。

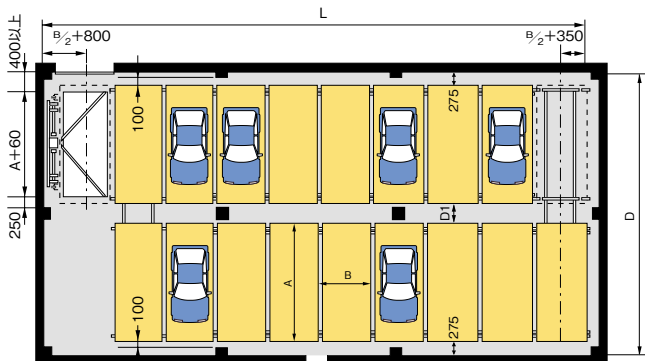


■ 循環部格納までの流れ

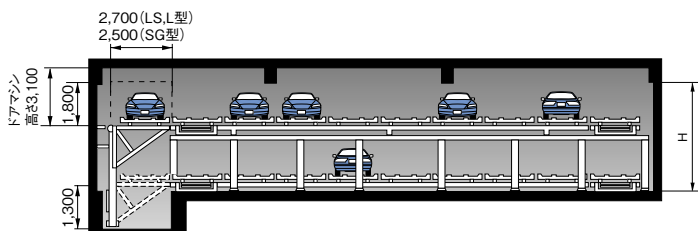


■ リフト位置 ■ 駐車スペース ■ デッドスペース ◀▶ 循環方向

■ 駐車室平面図



■ 駐車室断面図



■ スペック (単位:mm)

諸元/型式		特中型車 (SG)	大型車 (LS)	特大乗用車 (L)
収容車寸法	全長	5,050	5,300	5,700
	全幅	1,850	2,050	2,050
	全高	1,550	1,550	1,550
全重量 kg		1,900	2,300	2,300

トレー寸法	A			5,300	5,500	6,000
	B			2,200	2,300	2,300
D寸法	トレー間寸法D1					
	SG	LS型	L型			
	400	400	400	11,705	12,105	13,105
	700	700	700	12,005	12,405	13,405
	800	800	800	12,105	12,505	13,505
	1,000	1,000	1,000	12,305	12,705	13,705
高さH	1層	2層	3層	4層		
	2,150	4,200	6,250	8,300		
	6台	12台	18台	24台	12,150	12,650
	8台	16台	24台	32台	14,350	14,950
L寸法 (台数)	10台	20台	30台	40台	16,550	17,250
	12台	24台	36台	48台	18,750	19,550
	14台	28台	42台	56台	20,950	21,850
	16台	32台	48台		23,150	24,150
	18台	36台	54台		25,350	26,450
	20台	40台			27,550	28,750

- 表中以外の多台数の場合は、お問い合わせください。
- ハイルーフ車収容の場合は、一層当たり450を加算してください(全高2000まで)。
- 右側乗降のみの寸法となります(左側乗降の場合はお問い合わせください)。

# 循環部2列(多層)

## 端部引込式 NLP F-NFD

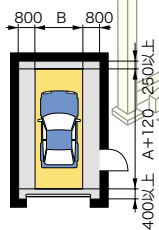
型式 NLP□C-NFD NLP□SG□C-NFD NLP□LS□C-NFD NLP□□C-NFD

□内には2~5までの層数が入ります。NFDのNIに1層当たりの台数を表示します。

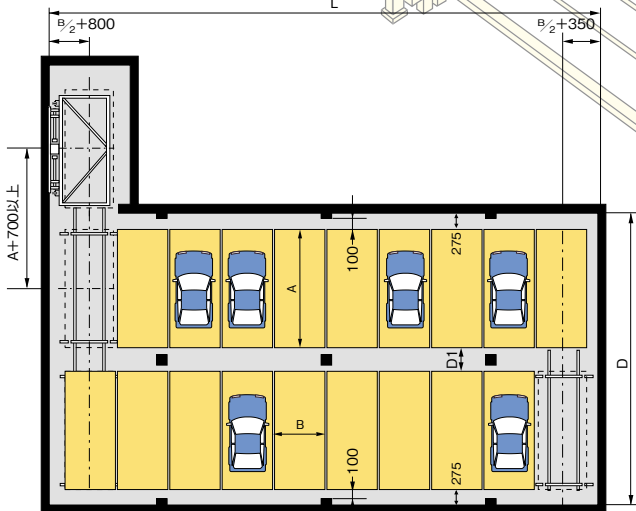
建築条件に合わせて乗入口を自由に設定可能。

ターンテーブルを内蔵できる他、準備運転機能も付加できます。

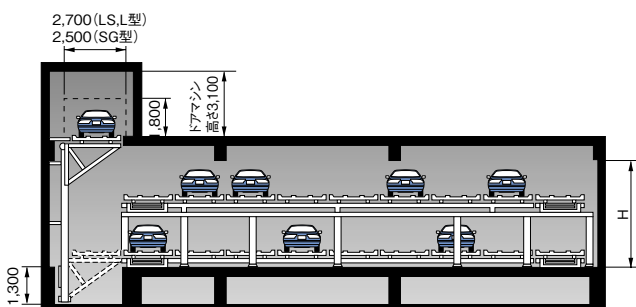
乗入階平面図



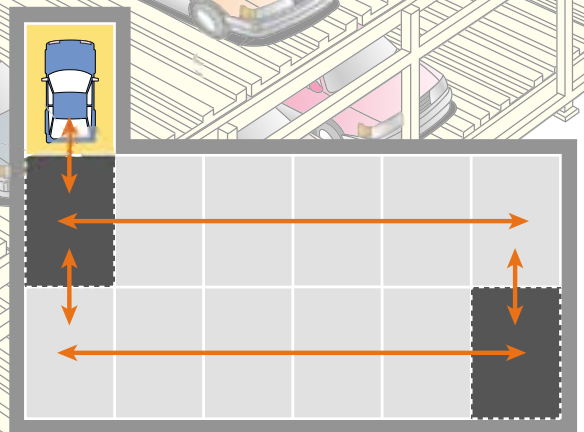
駐車室平面図



駐車室断面図



循環部格納までの流れ



黄色い車両が乗入し、灰色の駐車スペースへ移動し、黒いデッドスペースへ格納される流れが示されています。

スペック (単位:mm)

諸元/型式		特中型車 (SG)	大型車 (LS)	特大型車 (L)			
収容車寸法	全長	5,050	5,300	5,700			
	全幅	1,850	2,050	2,050			
	全高	1,550	1,550	1,550			
	全重量 kg	1,900	2,300	2,300			
トレー寸法	A	5,300	5,500	6,000			
	B	2,200	2,300	2,300			
D寸法	トレー間寸法D1						
	SG	LS型	L型				
	400	400	400	11,550	11,950	12,950	
	700	700	700	11,850	12,250	13,250	
	800	800	800	11,950	12,350	13,350	
	1,000	1,000	1,100	12,150	12,550	13,550	
高さH	1層	2層	3層	4層			
	2,150	4,200	6,250	8,300			
	6台	12台	18台	24台	9,950	10,350	10,350
	8台	16台	24台	32台	12,150	12,650	12,650
L寸法 (台数)	10台	20台	30台	40台	14,350	14,950	14,950
	12台	24台	36台	48台	16,550	17,250	17,250
	14台	28台	42台	56台	18,750	19,550	19,550
	16台	32台	48台		20,950	21,850	21,850
	18台	36台	54台		23,150	24,150	24,150
	20台	40台			25,350	26,450	26,450

●表中以外の多台数の場合は、お問い合わせください。  
●ハイルーフ車収容の場合は、一層当たり450を加算してください(全高2000まで)。

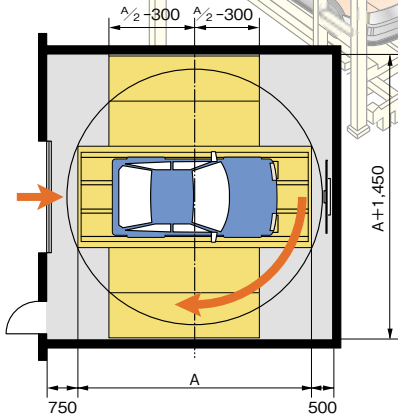
# ターンテーブル内蔵型

乗込方式 A:端部乗込式 B:中間部乗込式 C:側部乗込式 E:縦列側部乗込式 F:縦列延長部乗込式  
 ※中間部乗込式の寸法についてはお問い合わせください。

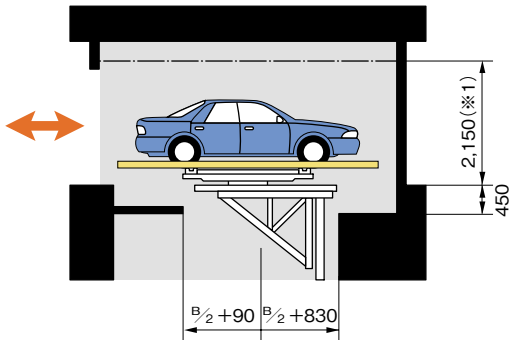
高速ターンテーブルを内蔵したことで、乗込口がさらにコンパクトに。  
 低振動・低騒音設計も実現しました。

## 乗入階90度旋回タイプ

■ 乗入階旋回平面図

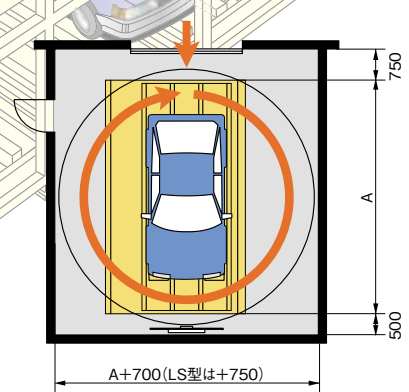


■ 乗入階旋回断面図

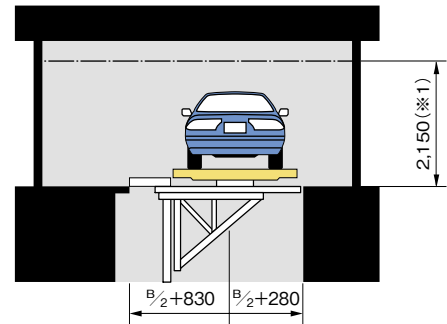


## 乗入階180度旋回タイプ

■ 乗入階旋回平面図



■ 乗入階旋回断面図



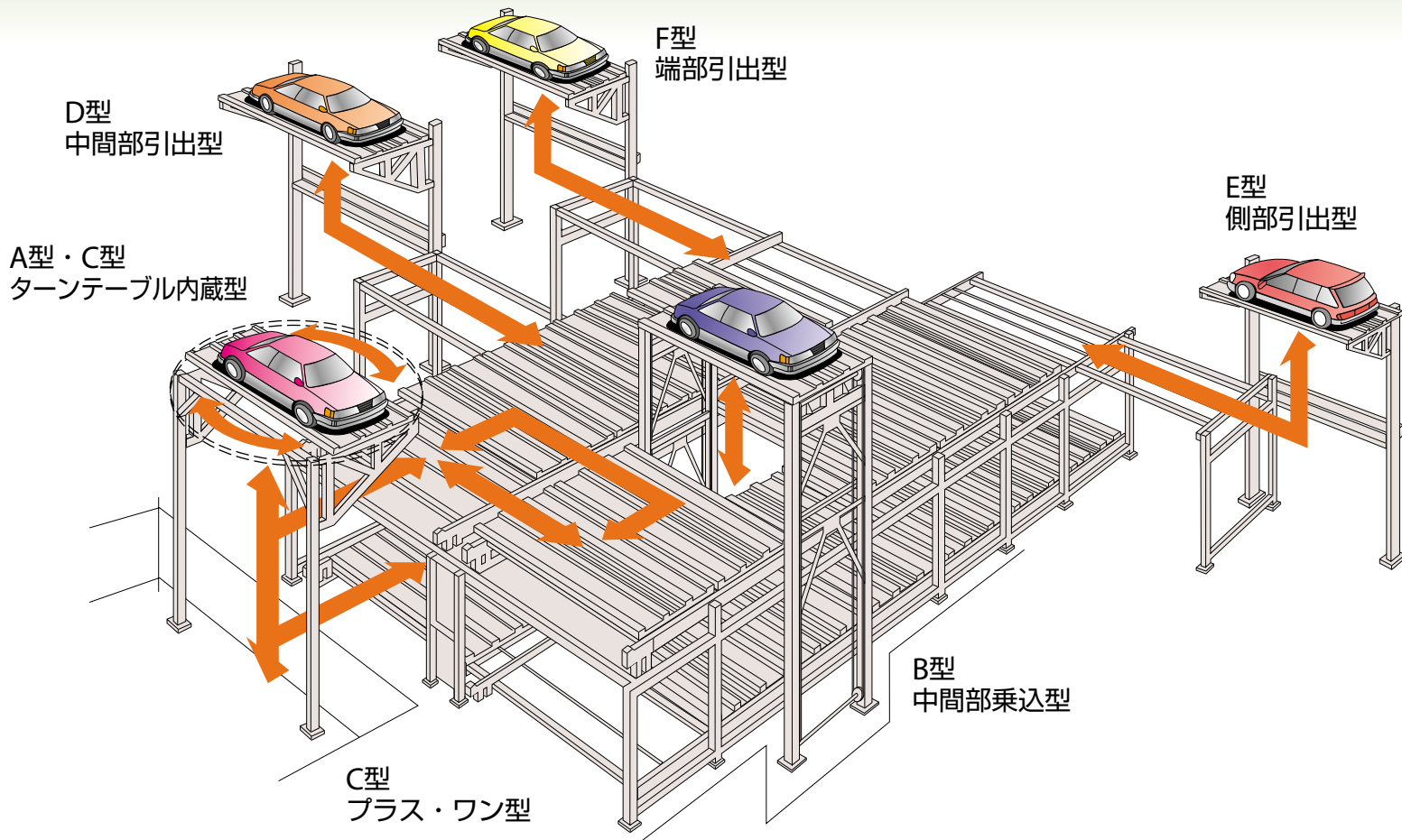
■ スペック (単位:mm)

諸元/型式		特中型車 (SG)	大型車 (LS)	特大型車 (L)
収容車 寸法	全長	5,050	5,300	5,700
	全幅	1,850	2,050	2,050
	全高	1,550	1,550	1,550
	全重量 kg	1,900	2,300	2,300

諸元/型式		特中型車 (SG)	大型車 (LS)	特大型車 (L)
トレー 寸法	A	5,300	5,500	6,000
	B	2,200	2,300	2,300

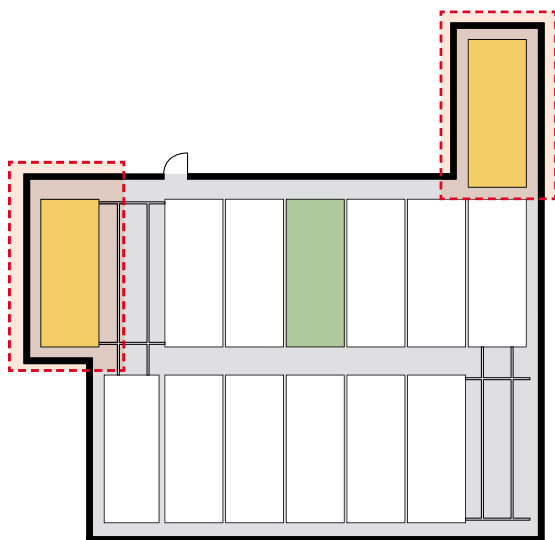
※1:ハイルーフ車収容の場合は、必要高さに450を加算してください。

# 豊富な実績とノウハウから生まれた 難しい建築条件や設計上の様々な課

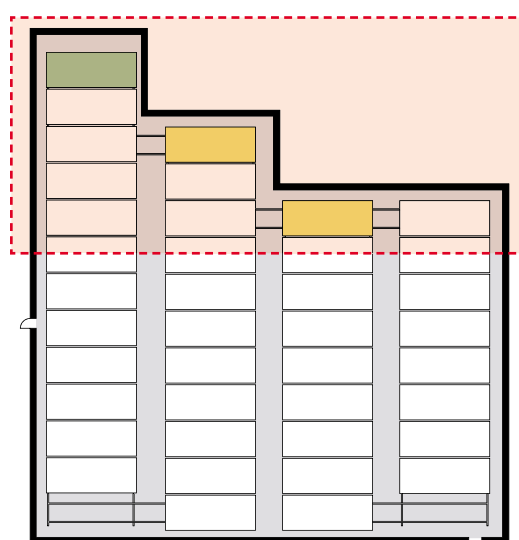


## レイアウト事例

**1** 地下躯体の空スペースを無駄にしない  
引込トレー多配置レイアウト



**2** 変則的な躯体に対応を可能にした  
多列・循環台数変則レイアウト

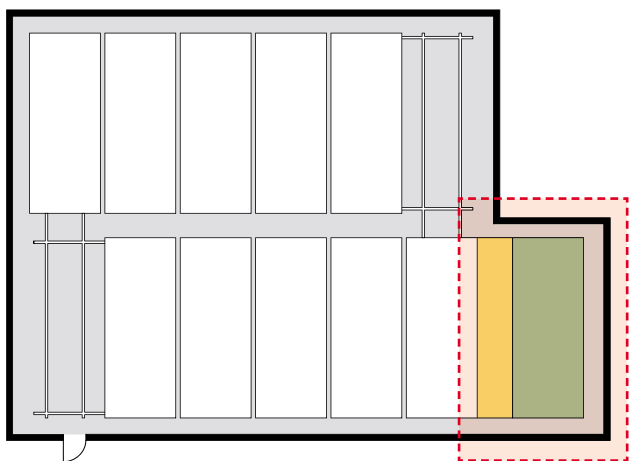


# 、日精独自の「特殊レイアウト」。

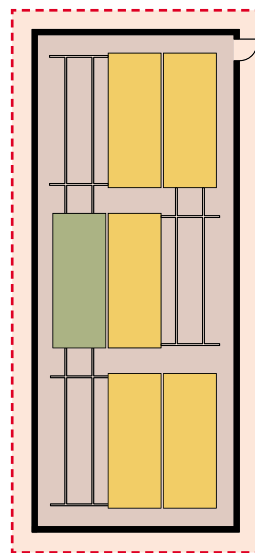
## 題に、柔軟かつ的確に対応します。

■ リフト位置    ■ 特殊レイアウト

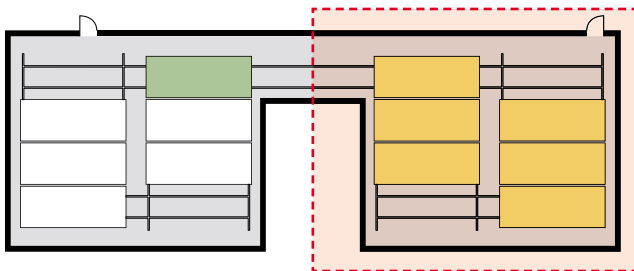
### 3 設計自由度の高さを示す リフト位置任意レイアウト



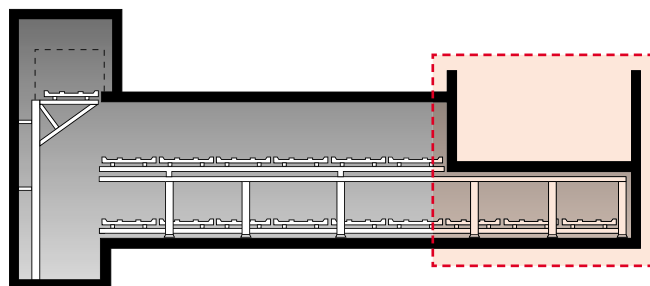
### 4 徹底したコンパクト設計で、 狭いスペースに対応した少台数3列レイアウト



### 5 循環部を2箇所設置することで、 リフト共有タイプを実現しました



### 6 各階層の建築条件に合わせて、層あたりの 循環台数が違うレイアウトも設計可能



●「特殊レイアウト」に関するご質問、ご要望がございましたら、弊社「パーキングシステム営業本部」までお問い合わせください。

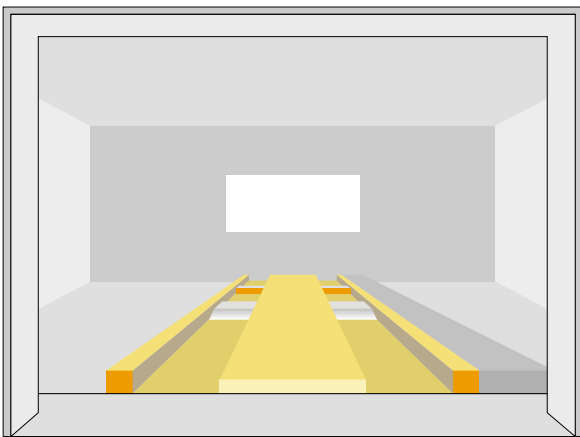
## 駐車設備のバリアフリー化

これからの車社会を考えた時、機械式駐車設備のバリアフリー化は必要不可欠です。日精では、車イスや高齢者の方にも安心してご利用いただける、安全性の高い駐車設備の開発・設計にいち早く取り組んでいます。

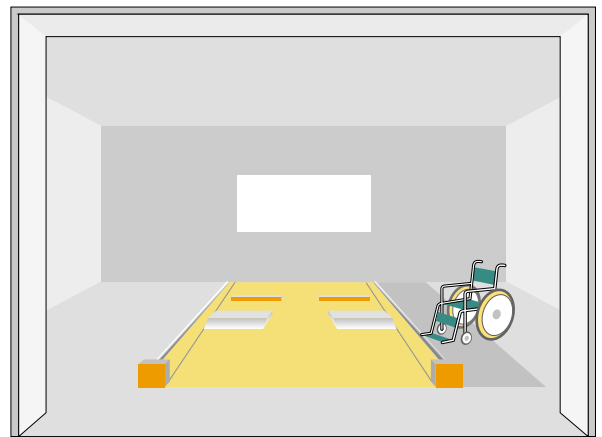
### フラットトレイの採用

車イスや高齢者の方でもスムーズに移動できるよう、段差の少ないフラットトレイを採用します。

#### ■ 乗入室 / 標準トレイ

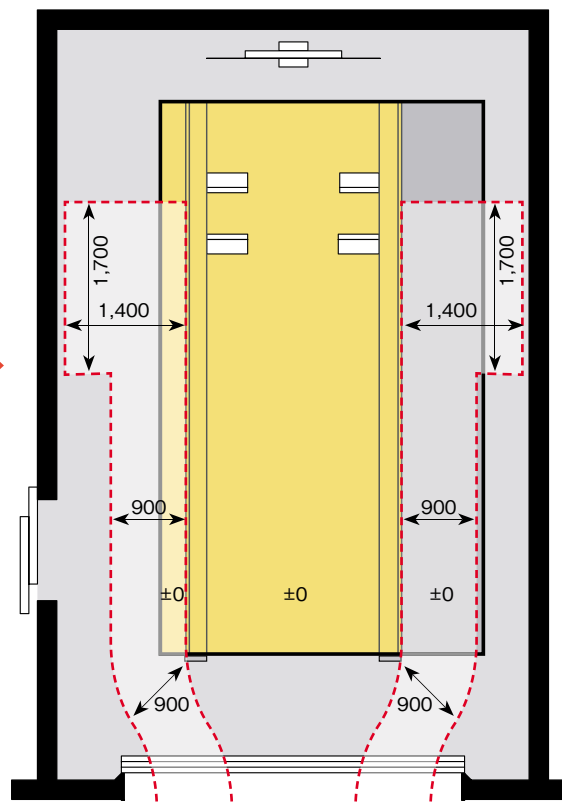
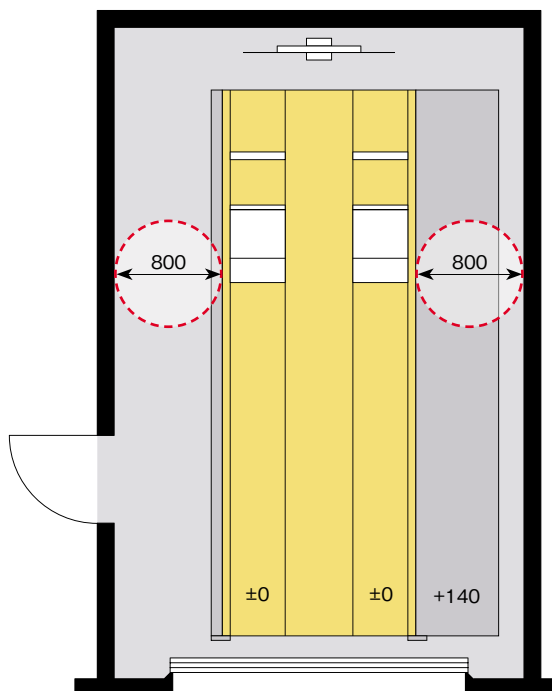


#### ■ 乗入室 / フラットトレイ



### スペースの確保

乗り込み口まわりのスペースを広くとることで、入出庫作業を容易にします。また、1.4mの回転スペースも確保しているので、車イスの方でもスムーズな移動が可能です。



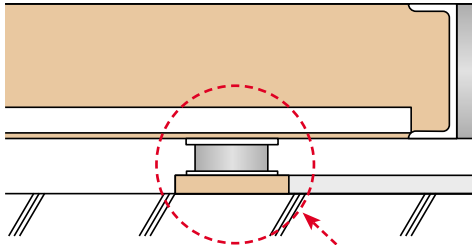
- フラットトレイ時は装置必要高さを変更になります。詳細に関するご質問、ご要望は弊社パーキングシステム営業本部までお問い合わせください。フラットトレイ寸法は(社)立駐工のバリアフリー認定制度に準じます。



## 浮床工法

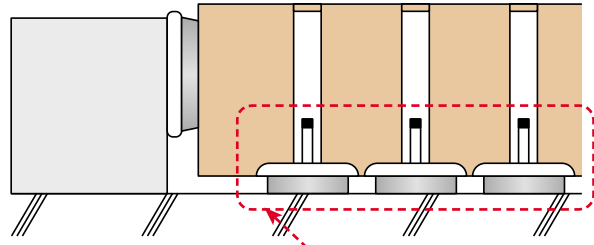
騒音および振動対策には、遮音性と耐荷重性に優れた防振ゴム浮床工法を採用。様々な浮床工法との連携により、さらなる低振動を追求しています。

■ A方式



防振ゴム+コンクリート架台

■ B方式

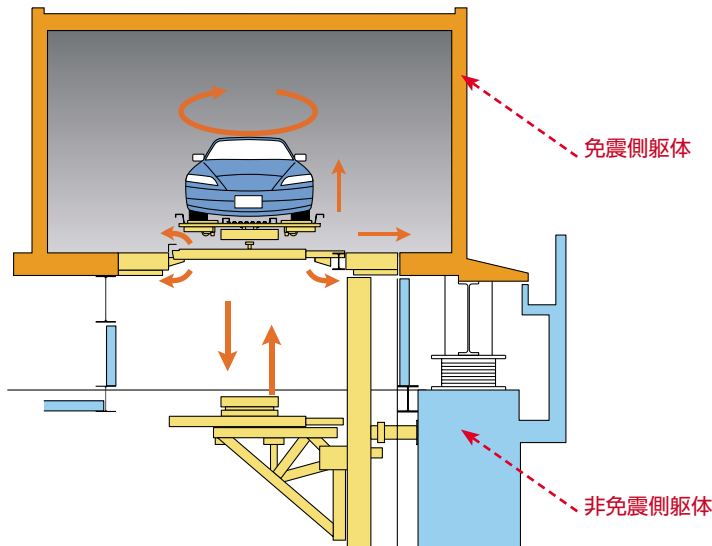


ELF防振ゴム+コンクリート架台

※工事区分に関しては別途ご相談ください。

## 免震リフト

様々な免震ビルに対応する日精の技術力は、これからの建築にふさわしいクオリティと高機能を提供します。



免震側躯体

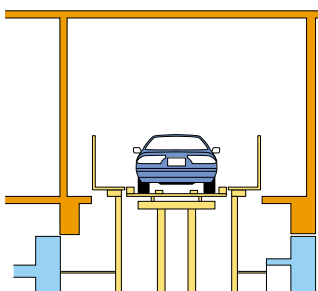
非免震側躯体

※駐車設備は非免震側躯体に取り付けられており、乗り入れ部においては免震側躯体と許容揺れ幅分のクリアランスを考慮しレイアウトしています。

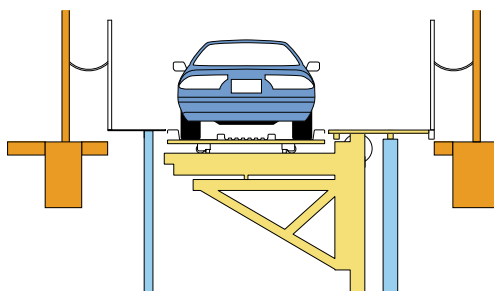
※「免震装置(免震ゴム)」により建物の下部構造体と上部構造体とが分離された免震ビルのリフト装置の一例です。その他の免震対応についてはご相談ください。

## 免震事例

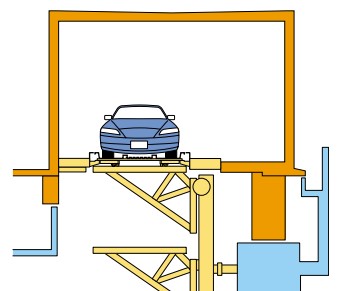
事例 1



事例 2



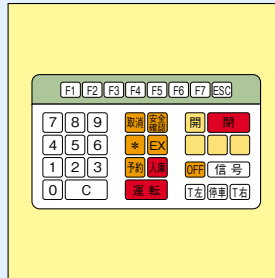
事例 3



# 操作盤と操作方法

## Operation Board

### 01 テンキー暗証方式

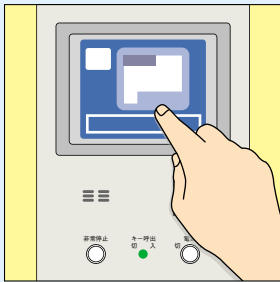


パーソナルキーと暗証番号を併用するタイプ。コストが安く、管理しやすいのが特長。

【操作手順】

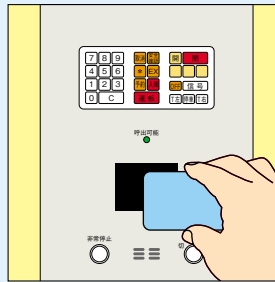
- ① パーソナルキーを「入」にする
- ② 4桁の暗証番号を入力し、「運転」ボタンを押す
- ③ 入庫または出庫後、パーソナルキーを切りにしキーを抜く

### 02 タッチパネル方式



パネルの案内に従い、画面上にて操作するタイプ。下記のオプションと併用が可能です。

### 03 IC カード方式



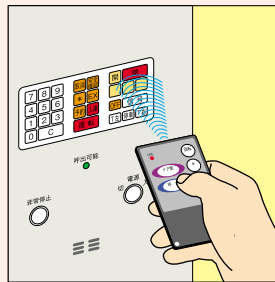
専用カード(非接触)を使用するタイプ。カードをかざすだけなので、操作が簡単でカードエラーも発生しにくい。

【操作手順】

- ① 専用カードを読取機にかざす
- ② 運転開始
- ③ 入庫または出庫後、ドア「閉」ボタンを押す

## Option

### 01 リモコン方式

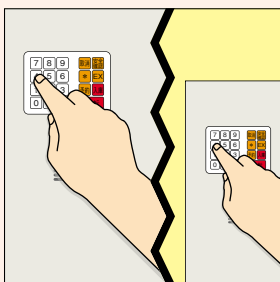


リモコンを使用

【操作手順】

- ① リモコン呼出ボタンを押す
- ② 運転開始
- ③ 入庫または出庫後、ドア「閉」ボタンを押す

### 02 副操作盤方式 (予約呼出)

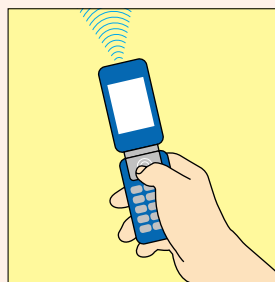


【操作手順】

- ① テンキー暗証式、またはICカードでの遠隔予約運転
- ② 呼出トレーは乗り込みで待機
- ③ 主操作盤で再呼出→ドアが開く

### 03 電話予約システム

※回線工事は別途必要になります。



電話回線を利用し、予約運転を行います(携帯電話可)

【操作手順】

- ① 駐車場専用外線電話をかける
- ② アナウンスに従い、4桁の暗証番号を入力
- ③ 最後に「#」を押して電話を切ると、機械運転が開始します

※呼出トレーは乗り込み口で待機し、ドアは閉じた状態で一定時間保持します。また、指定時間に予約運転を行うことも可能です。また指定時間に予約運転を行う事も可能です。

## 内部構造写真



## 生産工場(福島工場)

1993年4月に操業開始した福島工場は、機械式駐車設備の鉄骨(フレーム)や車載パレット(トレー)など主要部材の製造拠点です。日精が長年にわたり培ってきたノウハウと業界最先端のシステムで、お客様のオーダーに迅速にお応えする高品質・低コストな製品づくりに取り組んでおります。



### ●福島工場概要

所在地／福島県西白河郡泉崎村 中核工業団地

敷地面積／94,100m<sup>2</sup>

建築物延床面積／8,550m<sup>2</sup>

### ●工場建物

トレー工場棟／鉄骨造2階建5,979m<sup>2</sup>

塗装工場棟／鉄骨造1階建1,655m<sup>2</sup>

事務棟／鉄骨造2階建875m<sup>2</sup>

主な設備／鉄骨加工ライン、トレー製作ライン、塗装ライン

# NISSEI

## 本 社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関三丁目7番2号（UBEビル）  
TEL.03-3502-9555～7（ダイヤルイン） FAX.03-3597-9548  
parking@nissei.co.jp

## 大阪支店

〒541-0053 大阪市中央区本町四丁目4番24号（住友生命本町第2ビル）  
TEL.06-6244-9401（代表） FAX.06-6244-9408  
osaka@nissei.co.jp

## 日立支店

〒312-0061 ひたちなか市稲田1276番  
TEL.029-285-8000（代表） FAX.029-285-8010  
hitachi@nissei.co.jp

## 山口支店

〒744-0015 山口県下松市大手町一丁目4番8号（三吉ビル）  
TEL.0833-43-6637（代表） FAX.0833-44-1945  
yamaguchi@nissei.co.jp

## 福岡支店

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前三丁目30番23号（博多管絃ビル）  
TEL.092-474-6261（代表） FAX.092-474-4783  
fukuoka@nissei.co.jp

## 札幌営業所

〒060-0042 札幌市中央区大通西六丁目2番6号（三井生命札幌大通ビル）  
TEL.011-231-8513（代表） FAX.011-231-8514  
sapporo@nissei.co.jp

## 名古屋出張所

〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目8番8号（名古屋平和ビル）  
TEL.052-252-0360（代表） FAX.052-252-0365  
nagoya@nissei.co.jp

## 全国のサービスネットワーク

全国70カ所（北海道～沖縄）に専属のサービスセンターを設置し、設備納入後のアフターケアを提供しています。  
日精ホームページのメンテナンスページをご覧ください。



## 安全に関するご注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
本カタログの記載内容は、2007年5月現在のものです。  
本カタログの仕様および寸法は予告なく変更することがあります。

日精(株)ホームページ

<http://www.nissei.co.jp/parking>



JQA-QM4349